



✓ Third party verified

Environmental Product Declaration

Conformance with
ISO14025 | ISO14040 | ISO14044

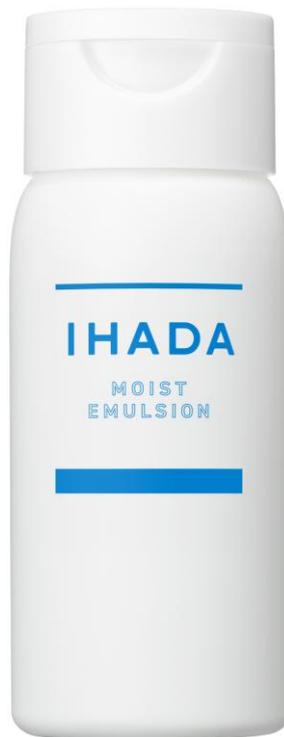


株式会社 資生堂

Shiseido Company, Limited

イハダ 薬用うるおいエマルジョン(容器のみ)

IHADA MOIST EMULSION



登録番号

SuMPO-EPD-2512-45-1

検証合格日

2025/12/18

公開日

2026/3/1

検証有効期間

2030/12/17

EPDタイプ

単一製品EPD

追加の準拠規格

- ISO/TS14067 2013
- ISO/TS14027 2017

EPDは検証期間であっても、更新または公開が中止となることがあります。
EPDの最新版および有効性を確認するには以下を確認してください。
<https://ecoleaf-label.jp/epd/search>

●基本情報

>プログラム情報

プログラム名称	SuMPO環境ラベルプログラム
プログラムオペレーター	一般社団法人サステナブル経営推進機構
所在地	東京都千代田区内神田1-14-8 KANDA SQUARE GATE 4F
ウェブサイト	https://ecoleaf-label.jp

>GPI・PCR情報

GPI	SuMPO EPD Japan General Program Instructions v.2.1.1
PCR名称	プラスチック製容器包装Plastic Containers and Packaging
PCR登録番号	PA-253000-AP-05
PCR認定日	2023 /05 /10
レビューパネル委員長（所属）	神崎 昌之（一般社団法人サステナブル経営推進機構）
PCR有効期限	2028 /05 /10
PCR発行者	一般社団法人サステナブル経営推進機構

>検証情報

検証の種類	ISO14025に従った第三者検証		
	<input type="checkbox"/> 内部	<input checked="" type="checkbox"/> 外部	
	<input checked="" type="checkbox"/> 検証員による 第三者検証	<input type="checkbox"/> 検証機関による 第三者検証	<input type="checkbox"/> EPDシステム認証 による第三者検証
検証実施者（所属）	阪元 勇輝（奈良学園大学）		

>準拠規格

準拠規格	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14040:2006	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14044:2006	<input type="checkbox"/> ISO14067:2018
	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14025:2006	<input type="checkbox"/> ISO21930:2007	<input type="checkbox"/> ISO21930:2017
	<input type="checkbox"/> EN15804+A2	<input type="checkbox"/> EN50693:2019	<input type="checkbox"/> ISO/IEC63366:2025

EPDに記載の情報及びEPDに記載の情報に関する環境主張についての責任はEPD取得事業者が持ちます。EPDの内容に関するご不明点、確認事項については、EPD取得事業者までお問い合わせください。

EPDの比較は、製品の機能を十分に考慮した上で実施されなければならないため、製品のライフサイクル全体を考慮し、同等の用途を想定したシナリオを適用している必要があります。EPDの比較の際に考慮すべき条件は本宣言が使用するPCRを参照してください。

EPDが宣言単位に基づいている場合、比較は機能単位あたりで行われなければなりません。

環境影響評価結果はあくまで相対的な数値です。数値の大きさにより環境への影響を一概に結論づけられるものではありません。また、算定した数値は環境への具体的な影響の大きさや安全性（閾値を超過しているか等）、リスク評価（環境や人間にどれだけの影響を及ぼすか等）を直接示すものではありません。

加重平均を用いた算定の場合、ライフサイクル影響評価結果及びライフサイクルインベントリ分析関連情報、廃棄物関連情報、出力フローに関する環境情報は、特定の製品についての情報ではありません。

●EPD取得事業者情報

事業者名・部署名	株式会社 資生堂
住所	〒105-8310 東京都港区東新橋1-6-2
問い合わせ先	代表番号 03-3572-5111
LCA算定実施者（所属）	株式会社 資生堂
事業者概要	化粧品製造事業 https://corp.shiseido.com/jp/company/business/

Environmental Product Declaration for **IHADA MOIST EMULSION**● **LCA 関連情報**

> EPDタイプ情報

EPDタイプ	製品タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 単一製品	<input type="checkbox"/> グループ製品	<input type="checkbox"/> 業界製品
	サイトタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 特定サイト		<input type="checkbox"/> 複数サイト
	開示方法	<input checked="" type="checkbox"/> 特定値	<input type="checkbox"/> 加重平均値	<input type="checkbox"/> 代表値 <input type="checkbox"/> 上限値
地理的範囲		国内		
複数製品/複数サイトを 含むEPDにおける 代表性の説明		-		
複数製品/複数サイトを 含むEPDにおける、算定結果の 上下幅に関する説明		-		
複数製品EPDの説明		-		

> LCA関連情報

機能単位	1個		
宣言単位当たりの質量 (質量への換算係数)	23.5 (g/個)		
基準フロー (機能単位を満たすため に必要な製品数)	1個		
システム境界	<input type="checkbox"/> Cradle-to-Gate	<input checked="" type="checkbox"/> Cradle-to-Gate with options	<input type="checkbox"/> Cradle-to-Grave
LCAソフトウェア	MiLCA v3		
LCIデータベース	IDEA v3.1		
特性化モデル	気候変動：IPCC第6次評価報告書(IPCC,2021年)、その他の影響領域：LIME2		
その他のバックグラウンドデータ	-		
二次データ品質	GPIIに規定の二次データ品質を満たしたデータを用いて算定を行った。		
一次データ収集拠点	日本国内工場 1サイト		
一次データ収集期間	2025年2月から2025年11月		
生物由来炭素の取り扱い	<input checked="" type="checkbox"/> 0/0アプローチ	<input type="checkbox"/> -1/+1アプローチ	
電力契約に 関する情報	有無	<input checked="" type="checkbox"/> 国や地域の平均的な電力ミックス	<input type="checkbox"/> その他
	種類	-	
	購入日	-	
	発行元	-	

> 算定対象段階

原材料調達	製造	流通	使用・維持	最終(EoL)
■	■	-	-	■

■ : 算定対象 - : 算定対象外

Environmental Product Declaration for **IHADA MOIST EMULSION****> アロケーション**

本算定ではアロケーションは行っていない。

> カットオフ

環境影響が微少でデータ収集が困難なプロセスのうち、ライフサイクル段階ごとのエネルギー投入量に対し、カットオフしたエネルギー合計値が5%未満であるエネルギーのカットオフを行った。

カットオフ対象プロセス：インク重量と印刷工程のエネルギーを含めた容器への印刷工程

理由：ボトルへのインク重量は容器包装重量に対してもごく微量であり、印刷工程のエネルギー量は測定と情報入手が困難であり、影響もごく僅かと考えられるため、影響としては5%に満たないため。

> システム境界

PCRに則り実施した。時間的システム境界は100年である。

> シナリオ

容器包装に関わるの輸送条件について、輸送距離はPCRのシナリオを使用した。また、廃棄段階はPCRに基づき、廃棄・リサイクルの処分比率は次の割合に準じて算定した。

- ・焼却 66%
- ・埋め立て 5%
- ・リサイクル 29%

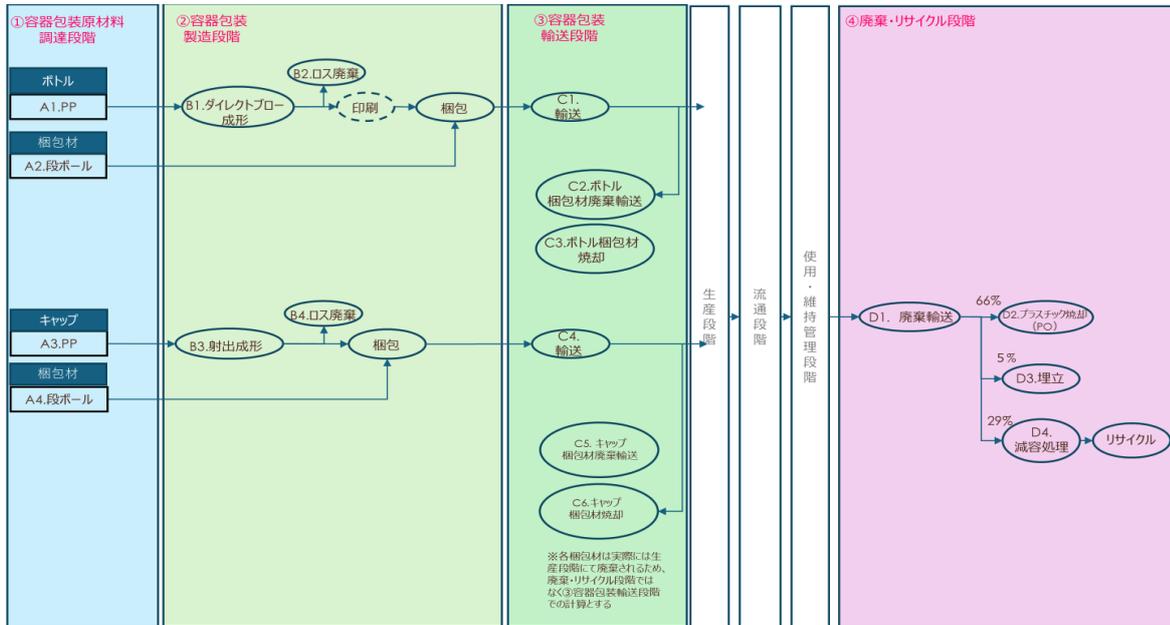
> 電力モデリング

対象とする全てのライフサイクル段階において、2018年における日本平均の系統電力のデータを用いて算定を行った。

Environmental Product Declaration for IHADA MOIST EMULSION

> ライフサイクルフロー図

容器のみ



Internal

Environmental Product Declaration for IHADA MOIST EMULSION

●算定結果

> ライフサイクル影響評価結果

		①容器包装原材料調達段階	②容器包装製造段階	③容器包装輸送段階	④廃棄・リサイクル段階
気候変動	kg-CO ₂ eq	5.46.E-02	6.43.E-02	5.71.E-03	5.12.E-02
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	5.94.E-09	1.52.E-08	7.65.E-14	1.80.E-10
酸性化	kg-SO ₂ eq	6.66.E-05	6.43.E-05	2.20.E-05	3.80.E-06
都市域大気汚染	kg-SO ₂ eq	4.79.E-05	4.86.E-05	7.61.E-06	1.90.E-06
光化学オキシダント生成	kg-C ₂ H ₄ eq	2.79.E-06	1.21.E-06	4.66.E-08	2.28.E-08
有害化学物質(発がん性)	kg-C ₆ H ₆ eq	2.10.E-05	2.24.E-06	2.83.E-08	5.26.E-08
有害化学物質(慢性)	kg-C ₆ H ₆ eq	5.86.E-07	1.87.E-07	1.84.E-08	6.29.E-09
水生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	4.06.E-05	1.23.E-04	9.06.E-10	1.25.E-06
陸生生態毒性	kg-C ₆ H ₆ eq	5.39.E-04	2.98.E-03	1.50.E-08	2.99.E-05
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	1.83.E-06	3.96.E-09	5.86.E-14	2.90.E-09
土地利用(維持)	m ² /年	1.98.E-03	3.12.E-04	2.21.E-04	2.47.E-05
土地利用(改変)	m ² /年	1.82.E-05	8.64.E-06	4.41.E-06	5.28.E-07
資源消費	kg-Sbeq	6.76.E-07	4.28.E-07	2.37.E-08	1.16.E-08

> ライフサイクルインベントリ分析関連情報

		①容器包装原材料調達段階	②容器包装製造段階	③容器包装輸送段階	④廃棄・リサイクル段階
非再生可能資源	kg	1.62.E-04	9.29.E-04	5.72.E-09	3.75.E-05
非再生可能エネルギー	kg	4.20.E-02	2.37.E-02	1.74.E-03	6.38.E-04
非再生可能エネルギー	MJ	1.85.E+00	9.77.E-01	7.80.E-02	2.75.E-02
再生可能資源	kg	6.26.E-04	6.80.E-05	1.45.E-09	2.30.E-05
再生可能エネルギー	MJ	2.32.E-02	4.02.E-01	1.98.E-06	3.89.E-03
淡水の消費	m ³	1.97.E-03	9.23.E-06	1.16.E-07	9.79.E-06
排出, CO ₂ (化石資源由来), 大気, 不特定	kg	4.98.E-02	6.17.E-02	5.46.E-03	5.07.E-02
資源, 原油, 44.7MJ/kg, 陸域, 非再生可能エネルギー	kg	3.82.E-02	1.50.E-03	1.71.E-03	3.92.E-04
排出, 揮発性有機化合物, 大気, 不特定	kg	1.29.E-10	5.41.E-12	4.48.E-17	7.28.E-13

> 廃棄物関連情報

		①容器包装原材料調達段階	②容器包装製造段階	③容器包装輸送段階	④廃棄・リサイクル段階
有害廃棄物	kg	-	-	-	-
無害廃棄物	kg	8.94.E-05	1.75.E-05	4.95.E-11	1.66.E-03
一般廃棄物 埋立物	kg	6.84.E-14	2.98.E-15	7.98.E-20	1.66.E-03
産業廃棄物 埋立物	kg	8.94.E-05	1.75.E-05	4.95.E-11	1.78.E-07

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

> 出力フローに関する環境情報

		①容器包装原材料調達段階	②容器包装製造段階	③容器包装輸送段階	④廃棄・リサイクル段階
再利用可能な部品	kg	-	-	-	-
リサイクル用材料	kg	-	-	-	-
エネルギー回収用材料	kg	-	-	-	-
廃棄物からの排出エネルギー (エネルギー回収効率≧60%)	MJ	-	-	-	-
廃棄物の焼却 (エネルギー回収効率<60%)	廃棄物焼却処分量	kg	-	-	-
	回収エネルギー	MJ	-	-	-
廃棄物の埋立 (廃棄物の埋立により発生する 埋立ガスからのエネルギー回収)	廃棄物埋立処分量	kg	-	-	-
	回収エネルギー	MJ	-	-	-

Environmental Product Declaration for IHADA MOIST EMULSION

> LCA算定結果に関する説明

・容器包装原材料調達段階の割合が約31%、容器包装製造段階の割合が約36.6%でした。本製品容器におけるプラスチック重量と、プラスチック重量に応じた成型などにかかわるエネルギー量が多くなるためだと考えられます。そのため環境負荷を減らすためにはプラスチック使用量を減らすことが重要と考えられます。ただし算定には中味は含んでおりません。

・廃棄リサイクル段階の割合は約29.1%でした。この過程においてプラスチックの焼却に関わるCO₂排出量が多くを占めていました。

・今回の算定にあたっては、原材料や梱包材等の重量以外の収集が困難であるデータ（成型など製造にかかわるエネルギー量など）については、二次データを利用しているため、当製品の特徴を反映していない場合があります。そのため、この結果は概算値としてご利用ください。

●追加の環境関連情報

> LCAに関連しない追加の環境情報

—

> 有害物質に関する情報

有害物質名	CAS No.	適用される基準または規制の参照
—	—	—

●用語の定義

—

●参考文献

- ・ISO14025:2006 Environmental labels and declarations — Type III environmental declarations — Principles and procedures
- ・ISO14040:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Principles and framework
- ・ISO14044:2006 Environmental management - Life Cycle Assessment - Requirements and guidelines